

令和3年度九州中学校陸上競技大会

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは「九州中学校体育大会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じて作成しています。大会に関わる全ての方に、両ガイドラインの遵守をお願いします。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

1 競技運営について

(1) 開閉会式

①開閉会式は感染拡大予防のため中止とする。

○競技終了後に表彰式を行う。

参加者：入賞校（1位5名、2位・3位2名）

集合場所：陸上競技場フィールド内に整列

服装：選手の服装は各県で定めた服装とする。（キャップを着用することが望ましい）

※要領等詳細は、監督会議にて説明する。

(2) 感染拡大予防対策 ※競技ごとの対策や注意点を記載する

①参加者が競技を行う際の留意点

ア) 基本的注意事項

参加学校の顧問（引率・監督・コーチ）の皆様から競技会の参加者に対し、以下の留意点や遵守すべき内容を周知・徹底を指導すること。

- ・招集所では他の選手とはソーシャルディスタンスを確保しマスクを着用して招集を受ける。
- ・唾や痰を吐く行為は行わない。
- ・タオルの共用はしない。タオルは各自で持参する。
- ・控所では、周囲の人とソーシャルディスタンスを確保する。大声で会話をしない。
- ・試合中などに選手が倒れた場合は直接触れることをせず、医務室や大会本部へ連絡する。ただし、緊急を要する場合は、その限りではない。

イ)トラック競技

- ・レース中にマスクを着ける必要はないが、招集中・移動中・待機中は着用する。マスク着用による熱中症にも注意をする。
- ・レース終了後、手洗い・洗顔を徹底する。

ウ) フィールド競技

- ・待機場所における選手同士のソーシャルディスタンスを確保する。競技役員の指示で、通路などの利用を指示する場合もある。
- ・投てき器具については共用となるので、終了後の手洗い・洗顔を行う。また、競技中に不用意に手で顔を触らないよう注意する。
- ・助走練習、投てき練習時に並ぶときは、ソーシャルディスタンスを確保する。
- ・選手同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用する。

エ) ウォーミングアップ会場の配慮事項

- ・ソーシャルディスタンス確保の工夫を行う。
- ・競技者自身のみでウォーミングアップを行う。（付き添いは付かない）
- ・ウォーミングアップ会場での観戦を禁止する。
- ・雨天練習場の利用は、密集防止のために禁止とする。

②施設における配慮事項

ア) 施設入場時の配慮事項

- ・手指消毒剤の準備。(競技場管理者及び競技会主催者)
- ・ソーシャルディスタンス確保の呼びかけ。

イ) 施設利用上の配慮事項

- ・常時換気の実施(窓開け・戸開けの実施)
- ・諸室・招集所などの座席配置の工夫。(ソーシャルディスタンスを確保)
- ・直接の接触回避の工夫。
- ・多くの者が接触する可能性がある個所の清掃・消毒を通常よりも多く行う。(施設管理者の方への協力依頼)
- ・トイレの清潔化の徹底。(便座の蓋をしてから流す)
- ・ゴミ箱を撤去し、ゴミは各自持ち帰るように事前に周知する。また、アナウンスも行う。

③入場制限エリアなど

ア) 会場の入場制限について

- ・競技場1階室内には、競技役員、各県代表監督、大会役員、補助員、主催者が認めた大会関係者以外は立ち入り禁止とする。

イ) 引率責任者について

- ・引率者(顧問、引率、監督、コーチ)については、各学校2名までの制限を設ける。
- ・受付で、学校同行者大会当日体調記録表(別紙2)を日毎に提出し体調不良者がいないことを報告する。その際、引率者用リストバンドを受け取る。
- ・補助競技場、スタンドに入る際は、引率者用リストバンドを提示すること。

ウ) 競技役員、補助員について

- ・受付で体調管理チェックシート(福岡陸上競技協会の成分)を提出し、審判員胸章を忘れた方は、代わりにの証明書を受け取る。補助員は腕章を受け取る。競技会終了時には返却する。審判員胸章か代わりにの証明書を持っている方は、競技場1階室内など立ち入り禁止区域に入ることができる。

エ) 保護者(観客について)

- ・総合案内にて、来場者体調記録表(別紙3)を日毎に提出し、保護者用リストバンドを受け取る。**その際、必ず検温を受けること。**また、選手1名につき応援者1名までの制限を設ける。リストバンドについては、当日1日間のみ有効とする。
- ・スタンドに入る際は、保護者用リストバンドを提示すること。
- ・補助競技場には、入ることができない。

オ) 選手について

- ・選手証明カードを、ナンバーカードと一緒に各県にまとめて配布する。
- ・大会当日、受付で学校同行者大会当日体調記録表(別紙2)を日毎に提出する。その際、選手証明カードに、体調記録表を提出したことを証明するシールを貼り付ける。
- ・補助競技場、スタンドに入る際は、選手証明カードを提示すること。
- ・競技場1階室内など立ち入り禁止区域に入ることができない。更衣室も利用できない。
- ・第1ゲート横の用具倉庫は待機場所として使用しないこと。
- ・招集終了後、競技場への入場は競技役員への指示に従うこと。
- ・退場については競技終了後速やかに行うこととする。なお、選手は、本部役員室前の廊下を通行することができない。

④報道取材者への協力事項

- ・競技に関する取材のみ認める。
- ・福岡市中体連に取材の申請を必ず行う。その際、来場者体調記録表(別紙3)を作成し提出すること。
- ・取材人数は、1社1名を基本とする。
- ・取材エリアについては、競技・審判に支障がなく安全なエリアで行う。審判の指示に必ず従う。
- ・会場内では、ソーシャルディスタンスを確保し、3密を防ぐ。
- ・取材中は、必ずマスクを着用する。また、ビブスを必ず着用する。
- ・選手・監督への取材は行わない。
- ・会場内では手洗いや咳エチケットなどの実施を心がける。

(3) その他留意事項

①マスク等の準備

学校の競技会参加者がマスクを準備しているか確認する。参加者が、運動・スポーツを行っていない間、特に会話するときには、マスクの着用を指示する。

②競技会の参加前後の留意点

競技会に参加する学校は、競技会前後のミーティングなどで3つの密を避ける。会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分配慮する。

③手洗いの実施

競技会の間に手洗いをこまめに行うよう指導すること。

- ・手洗いは、30秒以上行う。石鹸は競技場にも準備するが、できるだけ各自で持参する。
- ・手洗い後、手をふくために各自でタオル等を準備する。タオル等を共用しない。
- ・手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意する。できるだけ各自で持参する。
- ・フィールド競技に出場する競技者は、競技終了後手洗い、洗顔を実施させる。

④更衣室、休憩、待機スペースでの行動について

更衣室は利用できない。休憩、待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのため以下に配慮して使用するよう指導すること。

- ・広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。
- ・ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度にスペースに入らないよう指示する。
- ・室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手テーブル、椅子等)を使用した場合は、こまめに手洗いをする。

⑤洗面所

洗面所(トイレ)も感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのため以下に配慮して使用するよう指導すること。

- ・トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー)を使用した場合は、こまめに手洗いをする。
- ・トイレの便器の蓋を閉めて汚物を流すよう指示する。
- ・手洗いは、30秒以上行うよう指示をする。
- ・手洗い後、手をふくために個人でタオル等を準備するよう指示をする。

⑥ごみの廃棄

各チームが出したごみは持ち帰る。また、以下に配慮して回収を行う。

- ・鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れ密閉する。
- ・ごみを回収する人は、手袋やマスクを着用する。回収が終わったら必ず石鹸と流水で手を洗う。

⑦食事

食事の際は、マスクを外すため、感染リスクが高い行動であることを念頭に、感染対策を行うこと。

- ・食事の前には必ず手を洗うか、消毒を実施し、周りとの距離をとって、私語をせずに食べること。
- ・食事が終わったら、すぐにマスクを着用し、使用した箸等は、ビニール袋等に入れて、持ち帰ること。

2 参加者について(引率・監督・コーチ・選手・競技役員・審判員・来賓等)

(1) 九州中学校体育大会「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、下記の記録等を保管・提出する。

【各学校】

①「参加同意書」(別紙5)を各学校でまとめる。対象:選手・引率者等・~~登録外8年生~~

○各学校でまとめる。提出必要なし。(参加校で1ヶ月間保管)

※学校長は参加同意書の提出を受けて、参加申込書に押印をする。

②「体調記録表」(別紙1)対象:登録選手・引率者等・~~登録外8年生~~

○大会2週間前より記録する。各学校でまとめ、提出の必要なし。(参加校で1ヶ月間保管)

③「行動履歴書」(別紙4)対象:登録選手・引率者等・~~登録外8年生~~

○大会2週間前より記録する。提出の必要なし(各自で1ヶ月間保管)

※罹患が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合がある。

④「学校同行者大会当日体調記録表」(別紙2)対象:登録選手・引率者等

○来場日ごとに、受付に提出する。(実行委員会で1ヶ月保管)

【競技役員・審判員・来賓等】

①「**来場者体調記録表**」(別紙3)

○来場日ごとに、**受付に提出する**。(実行委員会で1ヶ月間保管)

②「**体調記録表**」(別紙1)

○大会2週間前より記録する。各学校でまとめ、提出の必要なし。(各自で1ヶ月間保管)

③「**行動履歴書**」(別紙4)対象:競技役員・審判員・来賓等

○大会2週間前より記録する。提出の必要なし(各自で1ヶ月間保管)

(2) 下記に該当する場合は大会に参加しないこととする。

①陽性者または濃厚接触者となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで。

②出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまでの期間。

③大会当日の検温と風邪症状の確認において、発熱等の風邪症状(37.5℃以上の発熱や咳、呼吸困難、全身倦怠感、味覚障害、嗅覚障害等)がある場合。

※大会参加については「学校の新しい生活様式」「九州中学校体育大会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」等を参考に、参加校の校長・引率者等による適正な判断をお願いします。

(3) 参加するに当たって

①マスク、消毒液等の感染予防対策に必要なものは、参加校にて準備をすること。

②引率者等は、選手をはじめとしたチーム関係者に体調不良の有無を確認する声かけをこまめに行うなど、解散時まで選手の健康観察を徹底する。

3 応援者等について(保護者・応援生徒等)

(1)九州中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、陸上競技は、原則登録選手1名につき応援者1名の応援を認める。ただし、下記の記録等を保管・提出する。

①「**体調記録表**」(別紙1)対象:応援者・~~登録外9年生~~

○大会2週間前より記録する。提出の必要なし。(各自で1ヶ月間保管)

②「**行動履歴書**」(別紙4)対象:応援者・~~登録外9年生~~

○大会2週間前より記録する。提出の必要なし。(各自で1ヶ月間保管)

※罹患が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合があります。

③「**来場者体調記録表**」(別紙3)対象:応援者・~~登録外9年生~~

○来場日ごとに、**引率者等が受付に提出する**。(実行委員会で1ヶ月保管)

(2)大会開催中の応援に当たって

①大会会場への入場は、登録された選手、引率者等及び大会関係者(原則登録選手1名につき応援者1名)を上限とする。練習会場や待機場所なども同様とする。

②観客の人数制限を設けた大会のため、各学校の顧問(引率・監督・コーチ)から、人数制限以外の保護者、家族、選手以外の友人などの応援者は、博多の森陸上競技場への来場を自粛してもらうよう伝達すること。

③無観客や観客の人数制限については、大会前の感染状況によって急遽変更する場合がある。その際は、福岡陸上競技協会のホームページにて連絡する。

④集団での応援は禁止、また応援者同士の距離を2mほど開ける。大声をだして応援しない。また、タイム読みも禁止する。手拍子での応援は可。

4 宿泊等について

(1)宿泊をする場合は、各宿泊施設の新型コロナウイルスガイドラインを遵守する。

(2)大会期間中は原則、宿泊施設と大会会場の移動とし、不要不急の外出を避ける。

(3)学校長の判断で大会参加を取りやめた場合、ホテル・航空便のキャンセル代は学校負担とする。

5 感染者および感染が疑われる人が確認された場合の対応

- (1) 会場に救護係を配置する。
- (2) 周囲と隔離できる部屋を準備する。
- (3) 感染および感染が疑われる場合は、関係機関に連絡し、速やかに対応に当たる。

福岡県：新型コロナウイルス感染症相談窓口（コールセンター）24時間対応 TEL 092-643-3288

6 その他

九州中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」と本ガイドラインに準じ、本大会運営を行う。そのため、大会へ参加する全ての方へ感染拡大予防対策に関する周知を事前に徹底する。